

36. EUS-エラストグラフィーによる膵線維化の定量的評価

研究分担者 廣岡芳樹（名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部）

小嶋聡一、桐田暁子、堀口明彦、
入澤篤志、竹原康雄、伊藤鉄英、
糸井隆夫、山口武人、春日井俊史、
石川卓哉、伊藤裕也、桑原崇通、
正宗淳、下瀬川徹

[4] 慢性膵炎—各個研究 15:06~15:26（発表3分、質疑2分）

37. 慢性膵炎合併膵癌におけるDNAメチル化異常の解析

研究分担者 杉山政則（杏林大学医学部外科）

中里徹矢、鈴木裕

38. 膵切除後膵液漏の予後因子としての脂質の重要性

研究分担者 竹山宜典（近畿大学医学部外科学肝胆膵部門）

亀井敬子、荒木麻利子、中多靖幸、
石川原、中居卓也

39. Twinkling artifactは慢性膵炎の膵機能画像として使えるのか.

研究分担者 阪上順一（京都府立医科大学消化器内科学）

片岡慶正、保田宏明、十亀義生、
加藤隆介、伊藤義人

40. 膵臓MR elastographyの可能性（健常成人膵の剛性率）

研究分担者 廣岡芳樹（名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部）

小嶋聡一、桐田暁子、堀口明彦、
入澤篤志、竹原康雄、伊藤鉄英、
糸井隆夫、山口武人、春日井俊史、
石川卓哉、伊藤裕也、桑原崇通、
正宗淳、下瀬川徹

15:26~15:46 コーヒーブレイク

15:46~15:51 事務局連絡

[5] 腭嚢胞線維症－共同研究 15:51～16:19 (発表 5 分、質疑 2 分)

41. 腭嚢胞線維症 (嚢胞性線維症 CF) の新規承認薬の現況

研究分担者 成瀬達 (みよし市民病院)

石黒洋、山本明子、吉村邦彦、
正宗淳、下瀬川徹

42. CF 登録制度を利用した腭嚢胞線維症の実態調査

研究分担者 石黒洋 (名古屋大学総合保健体育科学センター)

山本明子、中莖みゆき、成瀬達、
吉村邦彦、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹、CF 登録制度のメンバー

43. 腭嚢胞線維症 (嚢胞性線維症 CF) の腭外分泌機能

研究分担者 成瀬達 (みよし市民病院)

石黒洋、山本明子、近藤志保、
中莖みゆき、藤木理代、北川元二、
吉村邦彦、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹、CF 登録制度のメンバー

44. 腭嚢胞線維症 (嚢胞性線維症 CF) の栄養状態の評価

研究分担者 成瀬達 (みよし市民病院)

藤木理代、石黒洋、山本明子、
近藤志保、北川元二、吉村邦彦、
菊田和宏、正宗淳、下瀬川徹、
CF 登録制度のメンバー

[6] 腭嚢胞線維症－各個研究 16:19～16:29 (発表 3 分、質疑 2 分)

45. 鼻粘膜 CFTR 転写体の発現低下を確認した気管支拡張症の 1 成人例

研究分担者 石黒洋 (名古屋大学総合保健体育科学センター)

中莖みゆき、高戸葉月、山本明子、
近藤志保、藤木理代、北川元二、
洪繁、成瀬達

46. わが国の嚢胞性線維症患者の胸部画像所見に関する検討

研究協力者 吉村邦彦 (日本赤十字社大森赤十字病院呼吸器内科)

石黒洋、成瀬達、下瀬川徹

[7] 自己免疫性膵炎—共同研究 16:29~17:39 (発表5分、質疑2分)

47. 自己免疫性膵炎の国際コンセンサス診断基準の妥当性に関する評価

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

菅野敦、正宗淳、岡崎和一、
神澤輝実、川茂幸、窪田賢輔、
西森功、平野賢二、西野隆義、
能登原憲司、廣田衛久

48. 自己免疫性膵炎の全国調査

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

菅野敦、正宗淳、辻一郎

49. 自己免疫性膵炎の再発に対するステロイド維持療法の有用性に関する多施設ランダム化比較試験

研究協力者 西森功 (西森医院)

明石隆吉、飯山達雄、熊谷直子、
伊藤鉄英、森岡千恵、大原弘隆、
岡崎和一、川茂幸、神澤輝実、
木原康之、耕崎拓大、阪上順一、
平野賢二、廣岡芳樹、能登原憲司、
水野伸匡、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹、辻一郎

50. わが国における IgG4 陰性自己免疫性膵炎の実態に関する調査

(IDCP/GEL の実態に関する調査) : type1 AIP との比較

研究分担者 川茂幸 (信州大学総合健康安全センター)

岡崎和一、神澤輝実、能登原憲司、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、正宗淳、
菊田和宏、村木崇、渡邊貴之、
丸山真弘、小口貴也、金井圭太、
浅野純平

51. わが国における IgG4 陰性自己免疫性膵炎の実態に関する調査

(IDCP/GEL の実態に関する調査) : 画像所見について

研究分担者 川茂幸 (信州大学総合健康安全センター)

渡邊貴之、菅野敦、田口雅史、
伊藤鉄英、五十嵐久人、岡崎和一、
神澤輝実、能登原憲司、西森功、
大原弘隆、水野伸匡、平野賢二、
正宗淳、菊田和宏

52. 1型および2型自己免疫性膵炎の組織学的診断基準の確立

—炎症性腸疾患症例からみた2型自己免疫性膵炎の組織学的診断基準についての考察—

研究分担者 能登原憲司（倉敷中央病院病理検査科）

岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、須田耕一、
下瀬川徹

53. 自己免疫性膵炎の治療におけるステロイド以外の免疫抑制剤の有用性に関する検討

研究分担者 大原弘隆（名古屋市立大学大学院地域医療教育学分野）

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
平野賢二、五十嵐良典、田妻進、
水野伸匡、吉田仁、菅野敦

54. 自己免疫性膵炎の最適治療に関する世界への提言

研究分担者 神澤輝実（東京都立駒込病院消化器内科）

岡崎和一、川茂幸、下瀬川徹

55. LPSP と IDCP の免疫学的相違

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座（消化器肝臓内科））

内田一茂、能登原憲司、水野伸匡、
池浦司、高岡亮、神澤輝実、川茂幸、
西森功、下瀬川徹

56. 自己免疫性膵炎診療ガイドライン改訂

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座（消化器肝臓内科））

川茂幸、神澤輝実、伊藤鉄英、
乾和郎、入江裕之、西野隆義、
能登原憲司、久保惠嗣、大原弘隆、
入澤篤志、藤永康成、長谷部修、
西森功、田中滋城、田中雅夫、
白鳥敬子、須田耕一、西山利正、
内田一茂、菅野敦、窪田賢輔、洪繁、
阪上順一、清水京子、杉山政則、
多田稔、中沢貴宏、西野博一、
浜野英明、廣岡芳樹、平野賢二、
正宗淳、増田充弘、水野伸匡、
山口幸二、吉田仁、下瀬川徹

[8] 自己免疫性膵炎—各個研究 17:39~18:19 (発表 3 分、質疑 2 分)

57. 自己免疫性膵炎とアレルギーとの関係

研究分担者 神澤輝実 (東京都立駒込病院消化器内科)

来間佐和子、田畑拓久、千葉和朗、
岩崎将、小泉理美、遠藤佑香

58. 自己免疫性膵炎患者における通常型膵癌の合併

研究分担者 岡崎和一 (関西医科大学内科学第三講座 (消化器肝臓内科))

池浦司、内田一茂、三好秀明、
福井由理、高岡亮

59. 1 型自己免疫性膵炎におけるマクロファージの分布と phenotype についての検討

研究分担者 能登原憲司 (倉敷中央病院病理検査科)

内野かおり、和仁洋治、藤澤真義

60. 自己免疫性膵炎に合併する膵石症に対する ESWL 治療

研究分担者 川茂幸 (信州大学総合健康安全センター)

丸山真弘、渡邊貴之、小口貴也、
金井圭太、伊藤哲也、尾崎弥生、
村木崇、浜野英明、新倉則和

61. 『自己免疫性膵炎における内分泌障害』

研究協力者 吉田仁 (昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門)

佐藤悦基、山宮知、石井優、
岩田朋之、野本朋宏、湯川明浩、
山崎貴久、本間直、北村勝哉、
今村綱男、池上覚俊

62. 3年以上の維持療法後にステロイドを中止した自己免疫性膵炎の予後の検討

研究分担者 平野賢二 (東京大学消化器内科)

佐々木隆、木暮宏史、山本夏代、
笹平直樹、伊佐山浩通、多田稔、
小池和彦

63. 自己免疫性膵炎の予後と膵萎縮の関連性

研究協力者 増田充弘 (神戸大学大学院医学研究科消化器内科学分野)

久津見弘、塩見英之、竹中完、
有坂好史、東健

64. IgG4-SCとPSCの鑑別診断における内視鏡的生検の有用性

研究協力者 窪田賢輔 (横浜市立大学附属病院内視鏡センター)

藤田祐司、関野雄典、細野邦広、
中島淳

